

月刊 みんなねっと

5
2026



パラダイス

特集 全国組織結成60周年を迎えて



賛助会費の お支払いをお願いします

会費の納入期限は 2026 年 3 月 31 日までとなっております。

みんなねっとの活動は皆様からの会費でまかなわれています。引き続きご支援を
よろしく願いいたします。

※すでにお支払い済みの方はお振込み不要です。



〈お支払方法〉

クレジット QR コードまたは

カード <https://my-site-102920-102211.square.site/>
にアクセス



➡会員種別を選択

➡名（ファーストネーム）欄に下の名前と

会員番号をご記入ください。（例：「太郎 K99999」）

※年額の方のみ。不足額のお支払いのある方はご利用いただけません。

（ゆうちょ）①振込用紙または

ゆうちょ➡ゆうちょへ振込

00130-0-338317

加入者名 みんなねっと

②他行➡ゆうちょへ振込

ゆうちょ銀行 ○一九店

当座 338317

口座名義 みんなねっと

※請求書など、ご指定のある方はご請求時期に別途お知らせいたします。

※退会される方はかならずご連絡ください。03-5941-6345・member@seishinhoken.jp

もくじ

2026年 5月号 通巻第230号

2 みんなのわ——読者のページ

6

特集



全国組織結成60周年を迎えて

白石弘巳、洗成子、風書なおき、関好江、三輪明広、堀合悠一郎、
岡田久実子、関山隆史、草地仁史、伊澤雄一、池原毅和

18 みんなねっと相談室から(第85回)

お正月を過ぎて聞こえ出してきた声

20 子ども・きょうだい・配偶者 家族いろいろ(その72)

共に生きる

22 リレー連載「リカバリーをめぐる、対話のように」⑧

本人も家族も大切にするとりくみをどんな分野でも (対話) 池ノ内篤子・
岩谷潤

26 **知りたい! 聴きたい! こんなとりくみ**(第61回)

描くことから広がる対話と自立～絵画教室のとりくみ

30 お知らせします みんなねっとの活動

32 マンガ **生きている。 第8話** うらうめ もち子

〈表紙絵〉 横山公一 (群馬県)

〈メッセージ〉 みなさんが明るくなるように

特集 全国組織結成 60周年を迎えて

講演

精神医学、精神科医療と家族会の60年

——その先にみえているもの

なでしこメンタルクリニック院長 東洋大学名誉教授 白石弘巳

3月12日(木)に「精神障害者家族会全国組織結成60周年記念大会」を開催しました。当日は、会場とオンラインにて約600名が参加しました。本号では、大会プログラムのなかから講演とシンポジウムについて一部抜粋してご報告します。

このような席でお話する機会をいただき、大変光栄に思うと同時に、大きな責任も感じています。本日は「精神医学」「精神医療」「家族会」の60年を私なりに振り返りながら、これからの展望についても考えてみたいと思います。

精神医学の60年

この60年間で医学は様変わりしました。精神疾患の研究においても、ゲノム研究、画像研究、死後脳を用いた組織化学研究など、多様な新しい方法が開発されています。順天堂大学の加藤忠史先生は双極性障害について「ゲノム要因により、視床室傍核(PVT)細胞のミトコンドリア



白石弘巳さん

オンライン開催
(ZOOMウェビナー) 第13回精神障がい者と家族のための市民公開講座

うつ病の最新知見について学ぶ

～当事者の声を反映した、うつ病診療の新しい指針～

うつ病は多くの方が生涯のどこかで経験しうる身近な病気です。落ち込みが長く続き、考えたり動いたりすることが難しくなることで、毎日の生活にさまざまな影響が出てしまうことがあります。

近年では、治療に関する知見も大きく進歩しており、2025年に公表された最新のうつ病診療ガイドラインでは、科学的根拠に基づく治療に加え、患者さんの経験や価値観といった“当事者の声”を診療に生かす姿勢がこれまで以上に重視されるようになりました。

本市民公開講座では、こうしたうつ病の最新知見や、診療の新しい指針について専門家がわかりやすく解説いたします。また、当事者、ご家族からの体験談や、事前にお寄せいただいたご質問にはQ&A形式でお答えします。

参加費 無料

定員:500名

事前のお申し込みが必要です。
※事前に資料の配付はございませんが、
後日録画放送を予定しております。

日時 2026年 5月17日(日) 13:00～15:30

プログラム

司会 馬場 元氏 (順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院メンタルクリニック 教授)

13:00 - 開会の挨拶

13:05 - 講演1 「ガイドライン改訂にみるうつ病診療の未来
- 当事者参加型診療をいかに実現するか -」
坪井 貴嗣氏 (杏林大学医学部 精神神経科学教室 准教授)

13:35 - 講演2 「当事者・家族の立場から考える、うつ病回復を支える仕組みづくり
- ガイドライン策定に関わった経験から -」
林 晋吾氏 (株式会社ベータトリップ 代表取締役)

14:05 - 講演3 当事者、ご家族の体験談
オカッチ氏 (うつ病の当事者: 学習塾講師)
対談者: 野村 浩之氏
(有限会社サポートセンターれいめい 代表取締役 / 全国精神保健職親会 理事)
やよい氏 (うつ病当事者の家族)

14:25 - 休憩

14:40 - Q&Aセッション(質疑応答)

15:25 - 閉会の挨拶

【お申し込み方法】

申込締切日

2026年
5月15日(金)
13時

下記URLよりお申し込みください。右の二次元バーコードからもお申し込みいただけます。

<https://entry-office.smktg.jp/public/application/add/527>

※2026年5月16日(土)に視聴用URLとパスワードをお送りいたします。



共催




公益社団法人
全国精神保健福祉社会連合会
(かみななな)



第13回精神障がい者と家族のための市民公開講座

うつ病の最新知見について学ぶ

～当事者の声を反映した、うつ病診療の新しい指針～

オンライン開催について	<ul style="list-style-type: none">・ パソコン、スマートフォン、タブレットからご参加いただけます。・ お申込みいただいた方には、5月16日(土)にURLとパスワードをお送りいたします。・ お送りしたURLをクリックし、パスワードを入力してログインしてください。・ 開始30分前から接続可能です。
Q&Aセッション(質疑応答)について	<ul style="list-style-type: none">・ 後半のQ&Aセッション(質疑応答)は、みなさんからいただいた質問をもとに、進めて参ります。・ Q&Aセッション(質疑応答)でのご質問は、お申込みの際に事前に受け付けております。当日は質問をお受けできません。・ 治療内容などの個人的な質問はお控えください。また、時間の都合上すべての質問にはお答えできない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
録画配信	<ul style="list-style-type: none">・ 2026年5月29日(金)12:00～6月12日(金)12:00まで。・ 下記URLからご視聴ください。 (事前のお申し込みは不要です)  <p>https://www.smilenavigator.jp/information/forum/</p>
個人情報の取り扱いについて	<p>※お預かりした個人情報は、市民公開講座のWeb開催のお知らせのために活用させていただき、業務委託先を除く第三者に提供することはありません。個人情報は「精神障がい者と家族のための市民公開講座」事務局が安全かつ適切に管理いたします。</p>

管理者:「精神障がい者と家族のための市民公開講座」事務局

お問合せ先:E-mail workstyle-seminar@newsbase.co.jp

2026年4月作成
JP.ABI.X.26.00012

新規会員および継続会員としてみんなねつを支えてくださり、ありがとうございます。「賛助会員規程」を掲載いたします。継続会員の皆さまは今一度ご確認ください。新規会員の皆さまはご一読くださいますよう、お願いいたします。

賛助会員規程

(総則)

第1条 この賛助会員規程は、公益社団法人全国精神保健福社会連合会（以下「当法人」）の定款第7条の賛助会員に関する必要な事項に適用する。

(賛助会員)

第2条 家族会活動を柱とした当法人の目的に賛同し、その事業を支援または協力するために会費を収め、入会した者を賛助会員とする。また、賛助会員の種類は、個別賛助会員・複数賛助会員・家族会賛助会・特別賛助会員をもって構成する。

(会費・購読料)

第3条 賛助会員の会費は次の通りとする。一度払い込まれた会費は返還しないものとする。会費には広報機関誌購読料が含まれる。

①個別賛助会員 (郵送タイプ)	初年度のみ月割額	300円×月数	年額（2年目以降） 3600円
②個別賛助会員 (WEBタイプ)	年額 3600円		
③複数賛助会員 (2冊以上郵送)	初年度のみ月割額	300円×月数×人数	年額（2年目以降） 3600円
④家族会賛助会員 (2冊以上郵送)	初年度のみ月割額	300円×月数×人数	年額（2年目以降） 3600円
	* 当法人傘下の家族会（2名以上の構成員であること）に対し、1名毎に年額 600円（初年度のみ月割額 50円）は家族会での送料等に充てる		
⑤特別賛助会員 (口数分郵送)	年額一口 5000円以上		

(会員資格の有効期間)

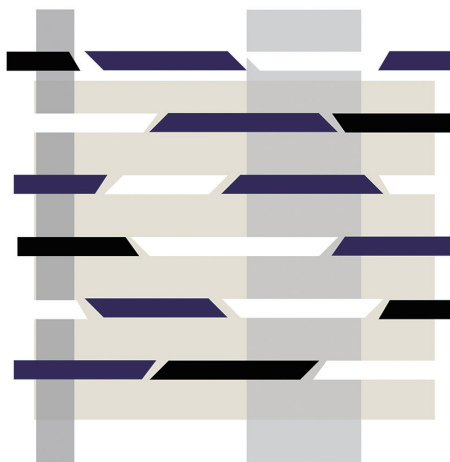
第4条 会員資格有効期間は、当法人の事業年度（4月～翌年3月）毎とする。賛助会員より退会する申し出がない場合は、有効期間を自動更新する。会員資格有効期間中は当法人の広報機関誌（WEBタイプはPDF版）を頒布する。

(その他)

第5条 この規程に定めるもののほか、賛助会員に関して必要な事項は理事長が別に定める。

令和4年5月24日理事会承認

2024年度精神障害者と 家族の生活実態と意識調査 ～全国家族ニーズ調査～報告書(完成版)



2024年度精神障害者と家族の生活実態と意識調査
～全国家族ニーズ調査～報告書(完成版)

 公益社団法人 全精神保健福祉会連合会

昨年度、全国の家族会員のみなさまやみんなねっとサロンユーザーのみなさまにご協力いただきました全国家族ニーズ調査～の報告書(完成版)が完成しました。
ご協力くださいました多くのみなさまに、改めてお礼申し上げます。

ご希望の方は、<https://qr.paps.jp/vaKFU>
または QR コード、みんなねっとホームページより
お申し込みください。



■価格

都道府県連、傘下の家族会、賛助会員：500円

一般：1,000円